

株式会社梓書院

所在地 福岡市博多区
業種 出版・印刷
事業内容 図書出版、WEB事業、デザイン、印刷等
設立年 昭和47年
従業員数 8人（うち65歳以上 1人）
新規雇用者

73歳（採用当時）男性
（福岡県70歳現役応援センターの紹介により採用）



高齢者雇用の背景

高い専門性と培った知恵、工夫の宝庫

専門的な技術や豊かな経験をもった人材を探していました。良い方であれば、年齢は気にせず採用したいと思っていました。中原さんは、当時73歳でしたが、元気で経験が素晴らしく、お人柄も良いので、当社で働いてもらうこととしました。また、今よりも更に苦労があった昔の出版業界を体験してありますので、当時の知恵や工夫の話を聞けることも勉強になり、当社にとって大変貴重な人材です。

高齢者雇用に係る取り組み

年齢に関係なく気軽にコミュニケーション

基本的に、社員は各々パソコンと向き合いながら単独で専門的な仕事を行っていくという職場ですので、あえてコミュニケーションを取り合うことを全員が意識しています。若手社員が中原さんに気軽に仕事で分からないことを聞き、すぐにアドバイスが返ってくるなど、年齢を気にせず、社員同士が気軽に会話できる雰囲気が出ています。「当社は全員が甘い物が好きなので、お菓子を皆で分けて、つまむ機会が多いことも会話が弾むきっかけですかね。」と語る田村社長と、笑顔の社員の皆さん。

仕事への姿勢

主に、原稿作成と校正を担当する中原さんは、テキパキと仕事をこなし、「他に仕事ない？」と聞かれるほど仕事に熱心で、かつスピードも速いので、非常に助かっています。また、当社は歴史関係の出版物、特に邪馬台国などの古代史に係るものを多く扱っていますが、中原さんはこうした歴史に詳しいため、頼りがいがあります。20代前半の若手社員からも「中原さんが居てくれるだけで安心感がある。」というコメントが出てくるほどです。



熟練した技術と経験を笑顔で生かす中原さん

ひとこと 中原さん（74歳）から

もともと、文章を書いたり、編集作業をするのが好きです。週2日の勤務形態は、自分のライフスタイルにも合っているので、会社には感謝しています。勤務外の日には、時間が取れると図書館へ行って、自分が好きな「歴史」や「宇宙」の本などを読みあさります。そうしたことも、今の仕事に役に立っているかもしれません。常に忙しくしていないと気がすまないタイプなので、会社ではゴソゴソ、ガツガツ仕事をしていることが多いのではないのでしょうか。